nichicon

取扱説明書

ＥＶパワー・ステーション
室内リモコン
ZHTP1626R

このたびは、EVパワー・ステーション 室内リモコンをお買い上げいただきまして
誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みいただいたうえで、正しくお使いください。
また、保証書とともに大切に保管してください。

TP1626RMNL01003

目次

安全のために必ずお守りください....4
取扱上のお願い....6
付属品一覧....7
　付属品一覧....7
各部の名称と機能....8
　リモコン....8
　送受信ユニット....9
　無線ルーター....10
　接続構成図....11
リモコンを使用できる状態にする....12
　無線ルーターの電源を入れる....12
　リモコンを充電する....12
　リモコンを起動する....13
手動操作する....14
　ホーム画面....14
　コネクタロックする....16
　コネクタロックを解除する....16
　充電を開始する....17
　充電を停止する....17
　給電を開始する....18
　給電を停止する....18
タイマー予約操作する....19
　タイマー画面を表示する....19
　タイマーを設定する....20
　タイマー充電運転を停止する....21
　タイマー給電運転(タイマー1/タイマー2)を停止する....21
　タイマー運転を再開する....21
データを表示する....22
　充電データを表示する....22

給電データを表示する 23
書き出したデータをパソコンに取り込む 24
設定する 25
設定タブ 25
アダプタ設定タブ 26
ログイン設定タブ 27
リモコンアプリのログインパスワードを変更する 28
こんなときは 29
リモコンアプリ内のボタンが押せない 29
リモコンアプリ内のタブが押せない 29
無線接続中と表示される 29
「問題が発生したため、EVPS を終了します」と表示された 30
本体タッチパネルに「実行不可。再試行してください」と表示された 30
過負荷発生後に給電開始ボタンが押せない 30
本体タッチパネルで変更した内容が表示されない 30
リモコンアプリでエラーメッセージが表示された 30
リモコンアプリ起動中にエラーメッセージが表示された 31
リモコンと無線ルーターの接続を確認したい 31
リモコンのスリープ設定を変更したい 33
リモコンアプリのログインパスワードを忘れた 34
リモコンの電池の消費が早い 34
リモコンが発熱する 34
車両の充電率が高い状態で給電すると、すぐに充電率が減る 35
文字を入力する方法がわからない 35
保証とアフターサービス 36
保証について 36
アフターサービスについて 36
製品に関するお問い合わせ 36
機器仕様 37

安全のために必ずお守りください

■ ご使用の前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みの上、正しくお使いください。
■ 個々に示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、お守りください。
■ お読みになられた後も、ご利用される方がいつでも参照できるところに保管してください。

ここに示した事項は、⚠ **警告**、⚠**注意**に区分しています。

⚠	**警告**	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠	**注意**	取り扱いを誤った場合、使用者がけがを負う危険が想定される内容、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示については、次のような意味があります

	＊一般的な禁止 特定しない一般的な禁止の場合		**＊感電注意** 特定の条件に於いて、感電の可能性を注意する通告
	＊一般的な指示 特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示		**＊分解禁止** 機器を分解することで感電などの事故が起こる可能性がある場合の禁止の通告

⚠ 警告

リモコン・無線ルーター・送受信ユニット・ACアダプタ

カバーを開けない
内部に電圧の高い部分があります。感電の原因となります。

分解、改造をしない
感電やけがを負う可能性があります。

コネクタの金属接点に触れない
高い電圧が加わり、感電の可能性があります。

濡れた手でコネクタを扱わない
感電の原因となることがあります。

植込み型心臓ペースメーカ及び植込み型除細動器(ICD)を使用している方は、機器からの電磁波が、ペースメーカ及びICDの作動に一時的な影響を与える場合がありますので次のことをお守りください。
・本製品を植込み型心臓ペースメーカ及び植込み型除細動器(ICD)の植込み部位、あるいは、その近傍に密着させないでください。
・密着させてしまった場合は速やかに離してください。詳しくは、一般社団法人日本不整脈デバイス工業会(http://www.jadia.or.jp)に記載されております。

濡らしたり、水気の多い場所で使用しない
火災・感電の原因となります。
・水のかかる場所(窓際やお風呂場など)では使用しない。
・水の入ったもの(コップ、花びんなど)を上に置かない。
・水中に投入しない。

故障や異常のまま、通電しない
本製品に故障や異常がある場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

本製品を病院内で使用しない
医療機器の誤動作の原因になることがあります。

⚠ 警告

リモコン・無線ルーター・送受信ユニット・ACアダプタ

コードを踏んだり、上に物を置いたり、引きずったりしない
コードが損傷し、火災や感電の原因となります。

お子様に操作をさせないでください
感電、やけど、火災の可能性があります。
足の上に落下させる、眼に当てるなどけがをする可能性があります。

本体や付属品に強い衝撃を与えたり、加熱したり、水を掛けたりしない
発熱、発火、破壊、火災の可能性があります。

コネクタに無理な力を加えない
コネクタが損傷し、故障や感電の原因となります。

煙が出たり、異臭がする場合は、すぐに使用を中止する
そのまま使用すると、火災の原因となります。お客様相談室にご連絡ください。

ACアダプタについては以下の事にご注意ください。
火災・感電の原因となります。
・付属の専用ACアダプタ以外は使用しないでください。
・ACアダプタの上にものをのせたり、かぶせたり、かさねたりしないでください。高温になる危険性があります。
・ACアダプタを保温性の高いもの（じゅうたん・スポンジ・ダンボール・発泡スチロールなど）の上ではご使用にならないでください。
・本製品に添付のACアダプタは、AC100V専用です。AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。
・コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
・ACアダプタをコンセントから抜くときは、必ずアダプタ部分を持って抜いてください。
・濡れた手でACアダプタを、コンセントに接続したり抜いたりしないでください。
・濡れた手でリモコンや本製品に触らないでください。
・ACアダプタはプラグ部とコンセント側にほこりが付着していないことを確認し、根元までしっかり挿し込んでください。
・本製品同士や他の機器を重ねて使用しないでください。

シンナー、ベンジン、アルコールなどの薬品を本体に吹き付けない
機器内部に侵入すると故障、発煙発火の原因になることがあります。

殺虫剤などを吹きかけない
機器内部に侵入すると故障、発煙発火の原因になることがあります。

ホットカーペット上など高温状況での保管や使用は行わない
発熱、発火、破裂の原因となります。
・ホットカーペットなど暖房器具の上や近くで保管したり使用したりしないでください。
・自動車車内に放置しないでください。
・電子レンジやオーブン等で過熱しないでください。

⚠ 注意

リモコン・無線ルーター・送受信ユニット・ACアダプタ

リモコン以外の用途に使用しない
リモコンとしての動作に支障が出る可能性があります。また、リモコンには標準的なAndroid OSがそのままインストールしてあるためAndroid OS内に本製品に搭載されていない機能や表現がそのまま使用されています。機能の搭載有無に関わらずリモコン以外の用途に使用しないでください。アプリの追加インストールやOSのバージョンアップを行わないでください。

本製品は、電波法の工事設計認証を受けています
・本製品を分解/改造はしないで下さい。
・本製品の裏面に貼ってある証明ラベルは剥がさないでください。

次の場所で使用しない
・電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。
・2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く。（環境により電波が届かない場合があります。）
・携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等では音声、映像にノイズが発生する場合があります。

本製品は以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用するので近くでは使用しない
・産業・科学・医療用機器
・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
・構内無線局（免許を要する無線局）
・特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

海外では使用出来ません
・日本国内でのみ使用可能です。

⚠ 注意	
リモコン・無線ルーター・送受信ユニット・ACアダプタ	
⊘	**歩行中、自転車や自動車の運転中には操作しない** 事故の原因となります。
	電源を入れたまま、リモコンや無線ルーターに長時間直接触れない 本製品を一定時間使用すると、本製品が熱く感じる場合があります。長時間にわたり一定箇所に触れ続けると、低温やけどを起こす可能性があります。
	製品を踏まない 破損し、ケガの原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。
❗	**ACアダプタについては、以下のことに注意する** 破損し、ケガの原因となります。 ・人が通行するような場所に配線しないでください。足を引っ掛けるとケガの原因になります。 ・熱器具のそばに配線しないでください。コードの被覆が破れ、ショートや感電などの原因になります。
	リモコンのAndroid OSにパスワードをかける場合はパスワードを忘れないように気を付ける パスワードを忘れてしまった場合、パスワード保護を解除することができないのでリモコンが使用できなくなります。

取扱上のお願い

リモコン・無線ルーター・送受信ユニット・ACアダプタ	
❗	**取扱説明書を熟読する** ご使用される前には、取扱説明書や製品の注意書きをよくお読みになり、正しくご使用ください。
	機器間に鉄筋や金属およびコンクリートを挟むように配置しない 本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。 ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。 同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。
	タッチパネル部分は必ず指でタッチする 先のとがったものや固いもので操作を行うと破損の原因となります。
	手袋などを装着して操作しない タッチパネルが反応せず、操作できないことがあります。

本取扱説明書や製品に記載されている会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。

「Android」「Androidロゴ」は、Google Inc.の商標または登録商標です。

「I-O DATA」および「I-O DATAロゴ」は、株式会社アイ・オー・データ機器の商標または登録商標です。

「KEIAN」および「KEIANロゴ」は、恵安株式会社の商標または登録商標です。

付属品一覧

付属品一覧

本製品とその付属品は次の通りです。ご確認ください。

本体と付属品

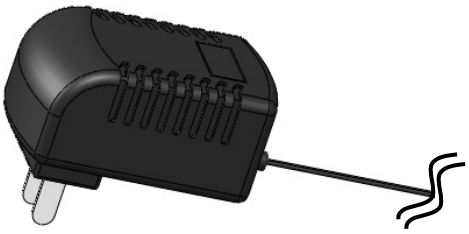
リモコン	1台
micro USBケーブル	1本
リモコン用ACアダプタ	1個
無線ルーター	1台
無線ルーター用ACアダプタ	1個
無線ルーター用縦置きスタンド	1個
取扱説明書(本書)	1部
ニチコン保証書	1部

設置機器　施工業者により設置工事済みです

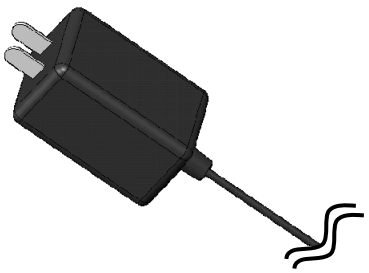
送受信ユニット	1台

- 送受信ユニットは中継ボックスと有線接続されています。
- 設置機器でない無線ルーターやリモコンも設置工事後に動作確認するため、開梱してあります。
- リモコンのスタンドは付属しておりません。必要に応じて市販のタブレット用スタンドをご使用ください。
- ACアダプタはリモコン用と無線ルーター用の2種類同梱されておりますので、間違えないように注意してください。
  それぞれの外観は以下の図を参照してください。

【リモコン用ACアダプタ】



【無線ルーター用ACアダプタ】

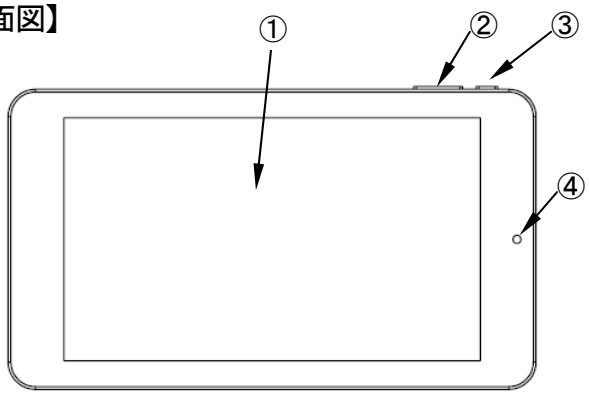


各部の名称と機能

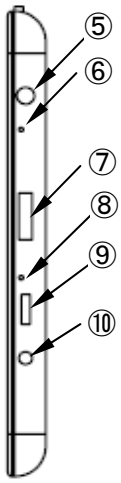
リモコン

送受信ユニットを介してEVパワー・ステーション本体と通信し、操作やデータの表示を行います。

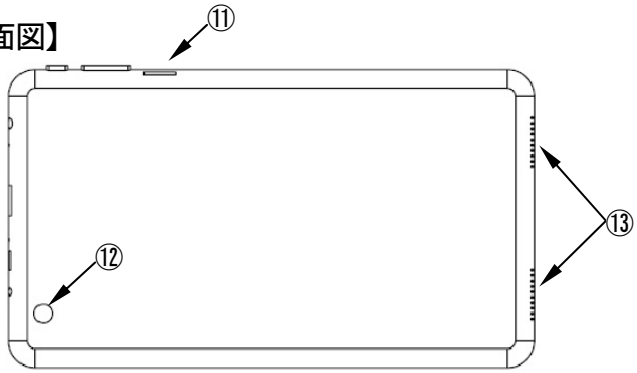
【正面図】



【側面図】



【裏面図】



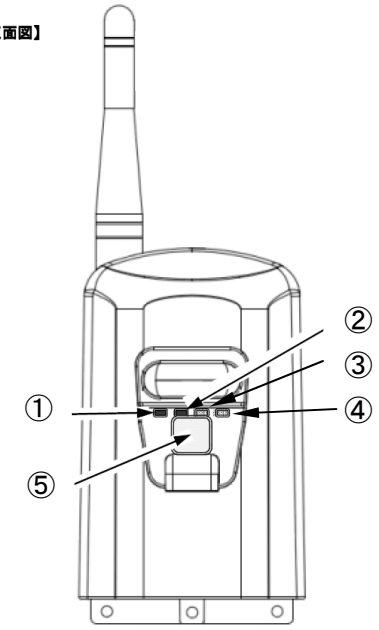
①	液晶タッチパネル	タッチパネルになっています。リモコンの操作に使用します。
②	音量 ＋/−	音量調節に使用します。
③	電源ボタン	電源のオン/オフに使用します。
④	インカメラ	使用しないでください。
⑤	イヤフォンジャック	使用しないでください。
⑥	マイク	使用しないでください。
⑦	Mini HDMI コネクタ	使用しないでください。
⑧	リセットボタン	リモコンがフリーズしたときなどに、このボタンを押すとリセットすることができます。
⑨	micro USB コネクタ	パソコンとの接続・データ転送に使用します。
⑩	充電口	付属のリモコン用 AC アダプタを接続します。
⑪	Micro SD スロット	使用しないでください。
⑫	アウトカメラ	使用しないでください。
⑬	スピーカー	タッチ音などが再生されます。

- 室内リモコンは電池で動いています。定期的に充電を行ってください。
- 室内リモコンにソフトウェア（アプリ）をインストールしないでください。

送受信ユニット

EVパワー・ステーション本体からの有線通信を無線通信に変換してリモコンと通信します。

【正面図】

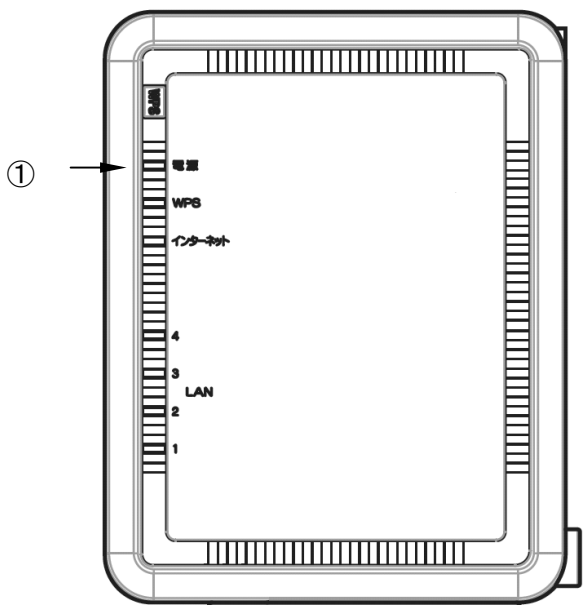


①	COM ランプ	無線接続状態を示します。正常に通信できているとき点滅(1 秒点灯、4 秒消灯)します。
②	WPS ランプ	正常動作中は消灯しています。
③	PtoP ランプ	正常動作中は消灯しています。
④	Serv ランプ	起動してしばらくすると点灯します。(消灯していても問題ありません。)
⑤	WPS ボタン	WPS の開始および初期化リセット時に使用します。誤って使用するとリモコンと通信できなくなる可能性があるので触らないでください。

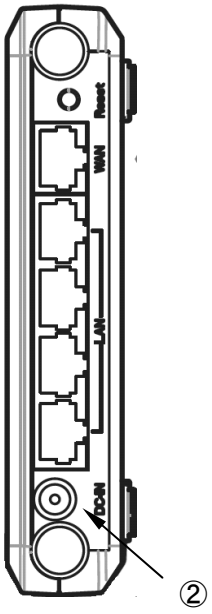
無線ルーター

送受信ユニットとリモコンの中継を行います。

【正面図】



【側面図】

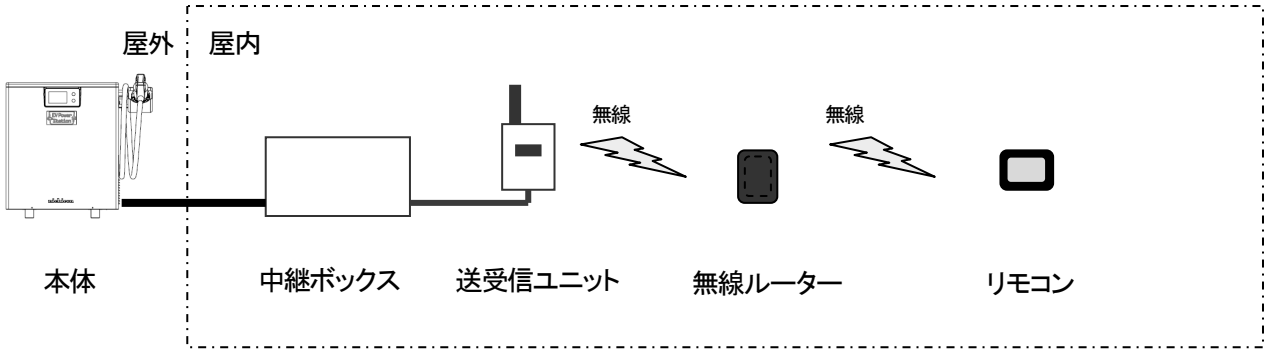


①	電源ランプ	電源 ON 時に点灯します
②	充電口	付属の無線ルーター用 AC アダプタを接続します。

- 無線ルーターの縦置きスタンドは必要に応じてご利用ください。縦置きスタンドの大きなツメがある方をルーターの背面側に合わせて使用します。

接続構成図

リモコンはEVパワー・ステーションと以下のように接続されています。



送受信ユニット～無線ルーター間および無線ルーター～リモコン間は無線通信です。そのため、送受信ユニットとリモコンが近接していても、無線ルーターが離れていると反応が悪くなったり操作ができなくなったりすることがあります。

無線ルーターを送受信ユニットとリモコンをご使用になる場所の中間地点に設置することを推奨します。

- リモコン、無線ルーター、送受信ユニットは精密機器です。丁寧に取り扱ってください。
- 停電時は無線ルーターが動作しないため、使用できません。
- リモコンの表示は電波状態が良好でもEVパワー・ステーション本体タッチパネルに比べ数秒の遅れがあります。
- 操作してからEVパワー・ステーションが動作するまで電波状態が良好でも数秒かかる場合があります。
- リモコンと本体タッチパネルは同時に操作しないようにしてください。同時に操作した場合、どちらかの操作が実行されない場合があります。

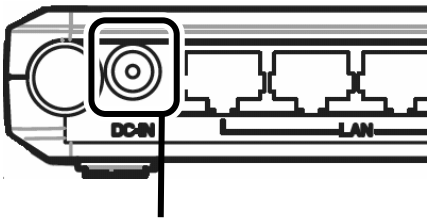
リモコンを使用できる状態にする

無線ルーターの電源を入れる

リモコンをご使用になる場合は無線ルーターの電源を入れてください。

① **無線ルーターと AC アダプタを接続する。**
AC アダプタの端子を無線ルーターの充電口に挿し込んでください。

※ 別の端子に接触させると故障の原因になります。



無線ルーターの充電口

② **AC アダプタのプラグをコンセントに挿入する。**
無線ルーター用の AC アダプタをコンセントに挿し込んでください。

※ 無線ルーターの電源を入れてから起動完了するまで 1 分程度かかる場合があります。
※ 使用できる状態になると無線ルーターの電源ランプのみが点灯します。

リモコンを充電する

最初に使用する場合は、必ずリモコンに満充電を行ってください。充電には付属の室内リモコン用 AC アダプタを使用してください。

① **リモコンと AC アダプタを接続する。**
AC アダプタの充電端子をリモコンの充電口に挿し込んでください。

※ 別の端子に接触させると故障の原因になります。

リモコンの充電口

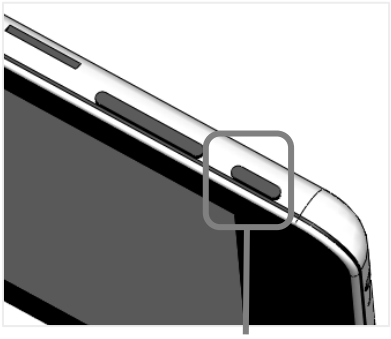
② **AC アダプタのプラグをコンセントに挿入する。**
リモコン用の AC アダプタをコンセントに挿し込んでください。

※ 充電中でもリモコンを使用することができます。
（充電完了まで時間がかかる場合があります。）
※ 充電中は本体の温度が上昇しますが、故障ではありません。

リモコンを起動する

① **リモコンの電源を入れる。**
室内リモコンのディスプレイをタッチしてください。
タッチしてもディスプレイが表示されない場合は電源ボタンを押して起動してください。

※ 電源ボタンを押しても画面が表示されない場合は電源ボタンを約 3 秒長押ししてください。



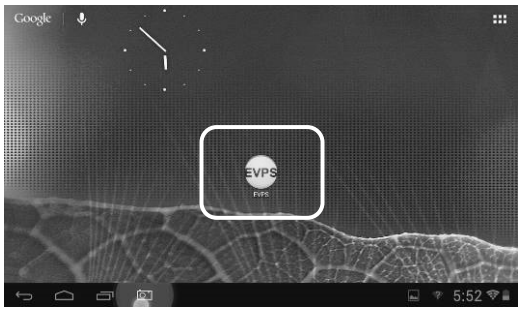
リモコンの電源ボタン

② **ロックを解除する。**
右の画面が表示されたら指で錠のアイコンにタッチし、右側の開錠アイコンまで画面にタッチしたままスライドさせてから指を離してください。

※ 左側のカメラアイコンにスライドさせてカメラが起動してしまった場合は左下の アイコンをタッチして戻ってください。

③ **リモコンアプリを起動する。**
室内リモコンの画面で[EVPS]アイコンをタッチしてください。
接続処理が行われた後、リモコンのホーム画面が表示されます。(→14 ページ)

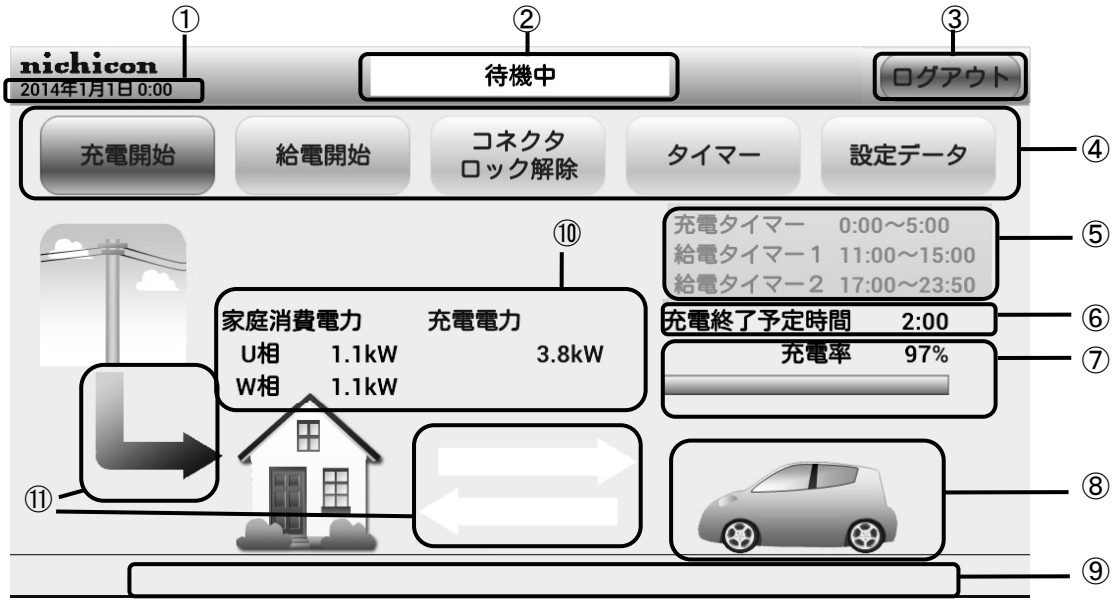
※ 背景やアイコン配置は設定により異なる場合があります。
※ EVPS アイコンが見つからない場合は アイコンをタッチしてホーム画面に戻ってください。
青色のログイン画面が表示された場合はログインパスワードが有効になっています。(→27 ページ)
※ 長時間使用する場合は、AC アダプタを接続してご使用になられることをお勧めします。
※ 工場出荷時は、リモコンの操作が行なわれない状態が 2 分継続すると自動的に画面表示が OFF となるよう設定されています。設定は変更できます。(→33 ページ)



手動操作する

ホーム画面

車両の充電や給電は以下のホーム画面から行います。



①	時刻表示	EVパワー・ステーションに設定されている時刻 （年　月　日　時刻）を表示します。
②	状態表示	動作モードとコネクタ接続状況を表示します。 （未接続、未ロック、待機中、充電中、給電中、タイマー充電中、タイマー1 給電中、タイマー2 給電中） 動作状態により色が変わります（充電：青色、給電：オレンジ色）。
③	ログアウトボタン	リモコンアプリからログアウトできます。ログインパスワードが有効になっているときのみ表示されます。
④	操作領域	操作ボタンを表示します。
⑤	タイマー表示	タイマー時間を表示します。色によって状態を表示します。 黒色：タイマーが有効化されている 灰色：タイマーが無効化されている 青色：充電タイマー時間になっている※ 橙色：給電タイマー時間になっている※
⑥	充電終了予定時間表示	車両の充電終了予定時間が表示されます。充電中のみ表示されます。
⑦	充電率表示	車両の充電率(バッテリ残容量)を表示します。充電・給電中のみ表示されます。
⑧	車両表示	コネクタロックをしていると緑色、コネクタロックしていないと灰色で表示されます。

⑨	メッセージ表示	お知らせするメッセージを表示します。
⑩	電力表示	EVパワー・ステーションが測定した電力を表示します。表示される内容は以下の通りです。 待機中、未接続、未ロック　　:家庭消費電力 充電中、タイマー充電中　　:家庭消費電力、充電電力 給電中、タイマー1,2 給電中　:給電電力
⑪	電流の向き表示	電流の流れをイメージ図として表示します。 動作状態により色が変わります（充電:青色、給電:オレンジ色）。 （実際の電流を可視化したものではありませんので、流れるタイミングや量などが実際の電流とは異なります。）

※実際にタイマー充電またはタイマー給電しているかに関わらず色が変化します。タイマー動作しているかについては状態表示で確認します。

表示される数値は目安としてご使用ください。

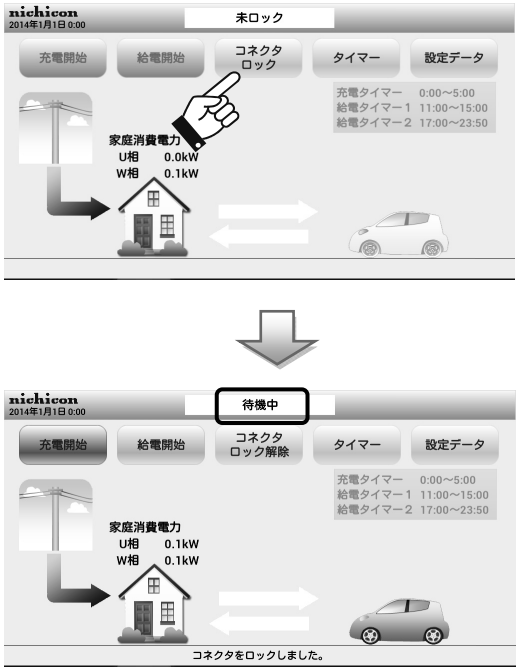
コネクタロックする

コネクタロックするためにはEVパワー・ステーションの充放電コネクタ(以下コネクタ)が車両に接続されている必要があります。詳しくはEVパワー・ステーション本体の取扱説明書「車両との接続方法」を参照してください。

① **コネクタを車両に接続する。**
本体の取扱説明書を参照して車両にコネクタを接続してください。

② **コネクタをロックする。**
ホーム画面で[コネクタロック]ボタンをタッチしてください。
しばらくすると「コネクタをロックしました」と表示され、状態表示が「待機中」になります。

※ コネクタをロックできない場合は本体取扱説明書を参照してください。

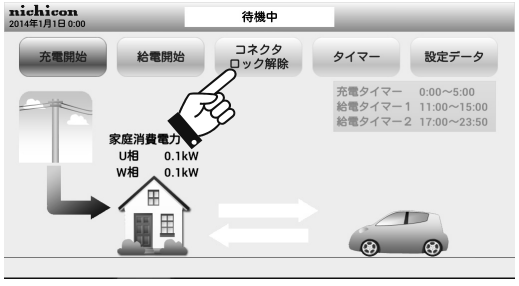


コネクタロックを解除する

室内リモコンからはコネクタロックの解除しかできません。コネクタロックの解除を行った後、車両からコネクタを取り外して本体のコネクタホルダに戻してください。

① **コネクタロックを解除する。**
ホーム画面で[コネクタロック解除]ボタンをタッチしてください。

※ 充電・給電動作中にコネクタロックを解除すると充電・給電動作は停止します。
※ コネクタロックを解除できない場合は本体取扱説明書を参照してください。
※ コネクタロックを解除する場合は、車両の周囲にお子様や第3者がいないことを確認してから行ってください。



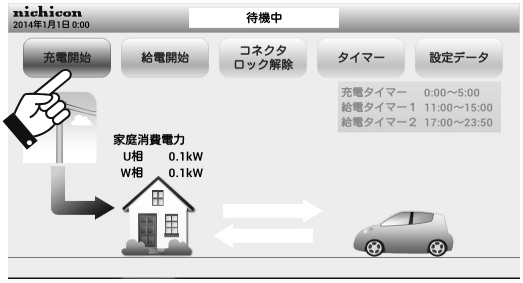
充電を開始する

車両に充電するためには事前にコネクタを車両にロックする必要があります。その他の注意点については本体取扱説明書「手動操作する」を参照してください。

※充電機能は、燃料電池自動車(FCV)ではご利用いただけません。

① **充電する。**

ホーム画面で[充電開始]ボタンをタッチしてください。
しばらくすると「充電を開始します」と表示され、状態表示が「充電中」になります。

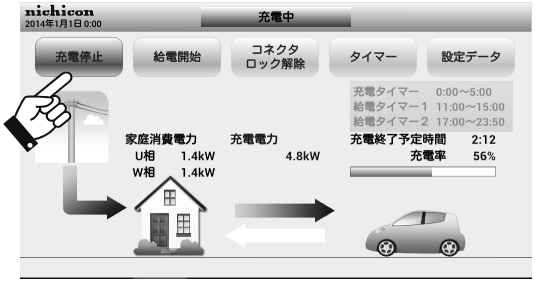


※ 給電中(タイマー動作含む)に充電操作を行った場合、自動的に給電動作を停止した後に充電を開始します。

充電を停止する

① **充電を停止する。**

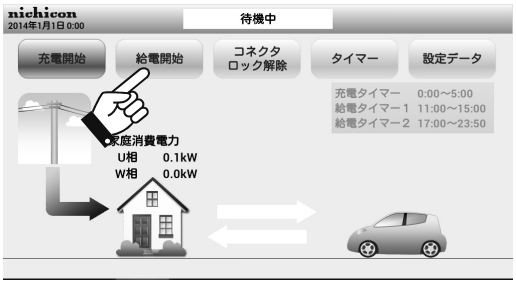
ホーム画面で[充電停止]ボタンをタッチしてください。
しばらくすると「充電を終了しました」と表示され、
状態表示が「待機中」になります。



給電を開始する

車両から給電するためには事前にコネクタを車両にロックする必要があります。その他の注意点については本体取扱説明書「手動操作する」をご参照ください。

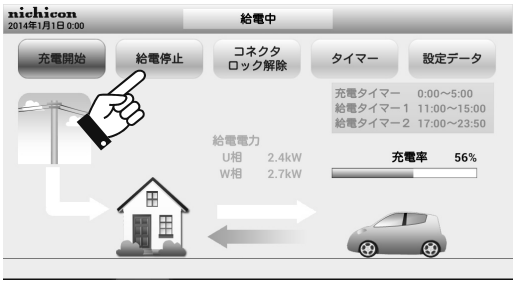
① **給電する。**
ホーム画面で[給電開始]ボタンをタッチしてください。
しばらくすると「給電を開始します」と表示され、状態表示が「給電中」になります。



※ 充電中(タイマー動作含む)に給電操作を行った場合、自動的に充電動作を停止した後に給電を開始します。

給電を停止する

① **給電を停止する。**
ホーム画面で[給電停止]ボタンをタッチしてください。
しばらくすると「給電を終了しました」と表示され、
状態表示が「待機中」になります。



タイマー予約操作する

タイマー画面を表示する

ホーム画面で[タイマー]ボタンをタッチしてタイマー画面を表示します。

①	ホームボタン	ホーム画面に戻ることができます。
②	決定ボタン	変更したタイマー設定を本体に送信します。
③	キャンセルボタン	変更途中の設定を取り消し、元の値を表示します。
④	時刻設定領域	タイマー時間範囲を設定します。
⑤	ON/OFF ボタン	時刻設定領域で設定した時間にタイマー動作させるかどうかを設定します。

タイマーを設定する

タイマー充電・タイマー給電を行うためには事前にコネクタを車両にロックする必要があります。その他の注意点については本体取扱説明書「タイマー予約操作する」を参照してください。

① **時刻を設定する。**
変更したい時刻にタッチすると選択画面が開くのでお好みの時間をタッチして設定します。
充電終了時刻を 6:00 に変更したい場合は、充電の終了時刻（1段目右側の時刻）をタッチし、選択画面を開き、「6:00」をタッチします。

※ 選択画面を上下にスライドさせることで表示範囲外の時間を表示させることができます。

② **タイマーを有効にする。**
[OFF]をタッチして ON にします。
タイマー運転を無効にする場合は、同一の手順で
[ON]をタッチして OFF にしてください。

③ **変更した設定を決定する。**
[決定]をタッチします。
「設定を受け付けました」と表示されたら設定完了です。

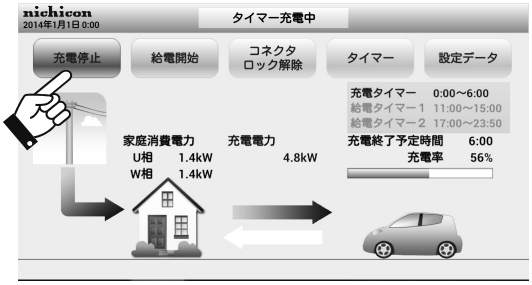
※ [決定] をタッチしないと、設定した時刻と ON/OFF は保存されません。

● あるタイマーの設定を変更中は、他 2 つのタイマーの設定が変更できません。
他のタイマーの設定を変更する場合は決定ボタンまたはキャンセルボタンを押してください。

タイマー充電運転を停止する

タイマー充電運転中に動作を停止させたいときは以下の操作を行ってください。

① **充電を停止する。**
ホーム画面で[充電停止]ボタンをタッチしてください。
しばらくすると「充電を停止します」と表示され
状態表示が「待機中」になります。

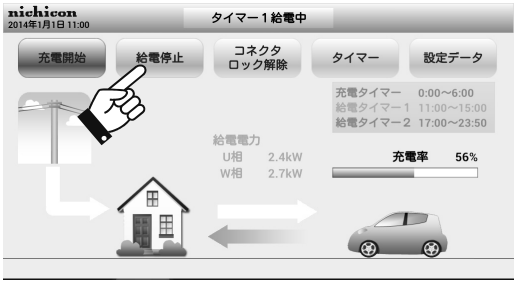


● この操作をしてもタイマー設定は OFF になりません。タイマー設定を変更するときは「タイマーを設定する」を参照してください。(→20 ページ)

タイマー給電運転(タイマー1/タイマー2)を停止する

タイマー給電運転中に動作を停止させたいときは以下の操作を行ってください。

① **給電を停止する。**
ホーム画面で[給電停止]ボタンをタッチしてください。
しばらくすると「給電を停止します」と表示され
状態表示が「待機中」になります。

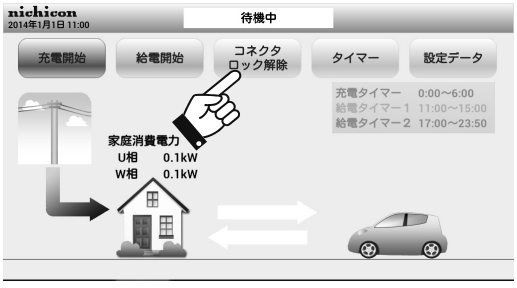


● この操作をしてもタイマー設定は OFF になりません。タイマー設定を変更するときは「タイマーを設定する」を参照してください。(→20 ページ)

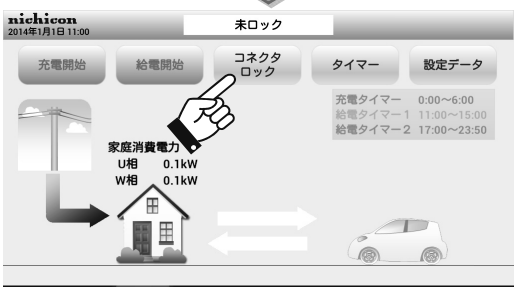
タイマー運転を再開する

タイマー設定時間内に一度停止させたタイマー運転を再開させたいときは以下の操作を行ってください。

① **コネクタロックを解除する。**
ホーム画面で[コネクタロック解除]ボタンをタッチしてください。
※ コネクタがロックされていない場合は、この操作は不要です。



② **コネクタをロックする。**
ホーム画面で[コネクタロック]ボタンをタッチしてください。
※ コネクタが車両に接続されている必要があります。

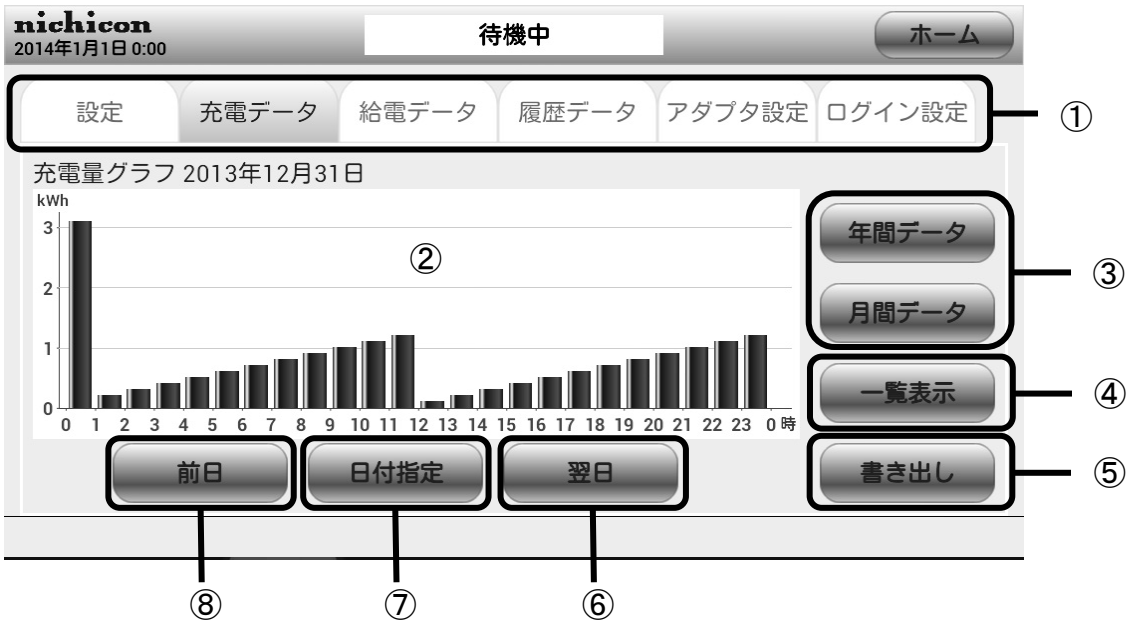


データを表示する

日間データは当日を含め7日間、月間データと年間データは当月、当年を含め5年間分のデータを表示できます。

充電データを表示する

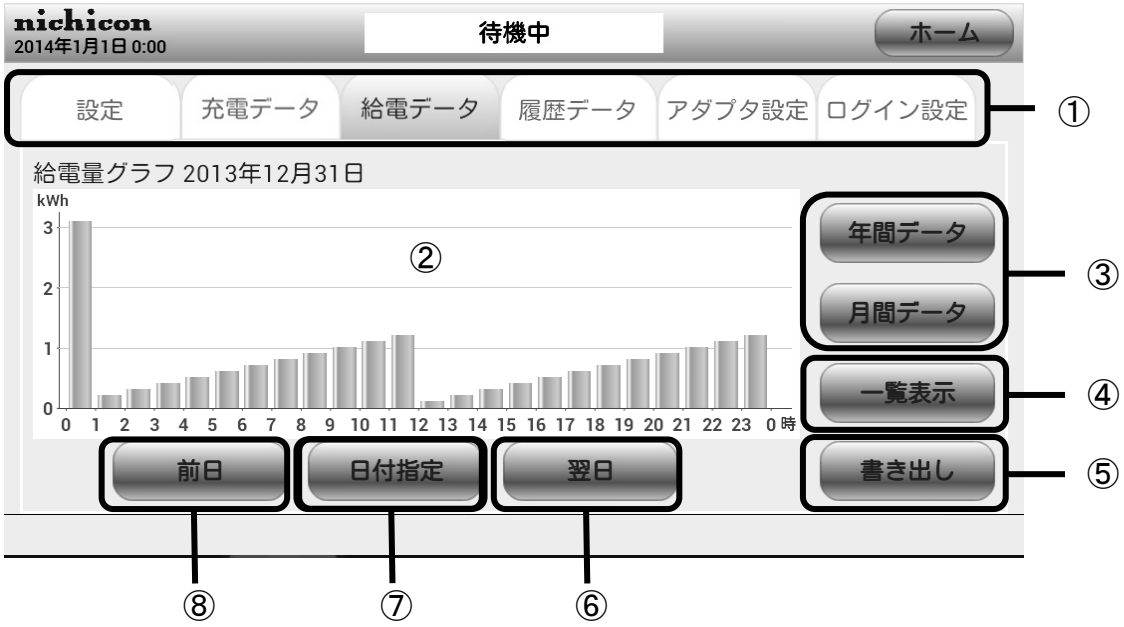
ホーム画面で[設定データ]ボタンをタッチした後に[充電データ]タブをタッチして充電データ画面を表示します。充電中・給電中は表示できません。



①	タブ領域	表示したいデータを選びます。
②	グラフ/一覧表示	充電量をグラフまたは一覧で表示します。
③	年間データ 月間データ 日間データ	データ表示範囲を変更します。 表示されるボタンは現在表示されているデータ範囲により異なります。
④	一覧表示 グラフ表示	データ表示形式を変更します。 表示されるボタンは現在表示されている形式により異なります。
⑤	書き出し	表示されているデータを書き出します。 書き出されたデータはリモコン内の evps フォルダに保存されます。パソコンを接続すればデータを取り込むことができます。
⑥	翌年 翌月 翌日	次のデータを表示します。 表示されるボタンは現在表示されているデータ範囲により異なります。
⑦	年指定 月指定 日付指定	表示するデータを選択します。 表示されるボタンは現在表示されているデータ範囲により異なります。
⑧	前年 前月 前日	以前のデータを表示します。 表示されるボタンは現在表示されているデータ範囲により異なります。

給電データを表示する

ホーム画面で[設定データ]ボタンをタッチした後に[給電データ]タブをタッチして給電データ画面を表示します。充電中・給電中は表示できません。



①	タブ領域	表示したいデータを選びます。
②	グラフ/一覧表示	給電量をグラフまたは一覧で表示します。
③	年間データ 月間データ 日間データ	データ表示範囲を変更します。 表示されるボタンは現在表示されているデータ範囲により異なります。
④	一覧表示 グラフ表示	データ表示形式を変更します。 表示されるボタンは現在表示されている形式により異なります。
⑤	書き出し	表示されているデータを書き出します。 書き出されたデータはリモコン内の evps フォルダに保存されます。パソコンを接続すればデータを取り込むことができます。
⑥	翌年 翌月 翌日	次のデータを表示します。 表示されるボタンは現在表示されているデータ範囲により異なります。
⑦	年指定 月指定 日付指定	表示するデータを選択します。 表示されるボタンは現在表示されているデータ範囲により異なります。
⑧	前年 前月 前日	以前のデータを表示します。 表示されるボタンは現在表示されているデータ範囲により異なります。

書き出したデータをパソコンに取り込む

＜ご注意＞Windows XP 以降の OS を搭載したパソコンに対応しています。パソコンの操作についてはパソコンの取扱説明書を参照してください。以下に記載する操作以外を行ってリモコンが故障した場合、保証の対象範囲外となります。

① ホーム画面を表示する。

ホームアイコン を押して、ホーム画面を表示してください。

② リモコンとパソコンを接続する。

付属の micro USB ケーブルでリモコンとパソコンを接続します。

③ リモコンのストレージ機能を有効にする。

ポップアップで立ち上がる(立ち上がらない場合は画面右下に表示されるアイコンをタッチし)メニューで「USB ストレージを ON にする」をタッチして、「USB マスストレージモード」にします。

自動的にパソコンから認識され、リモコン内のデータを取り出すことができます。

- 書き出したデータは以下に保存されています。
  例)E ドライブにマウントした場合 “E:¥evps¥”
- 書き出したデータのフォーマットは CSV 形式(コンマ区切り)です。

設定する

設定タブ

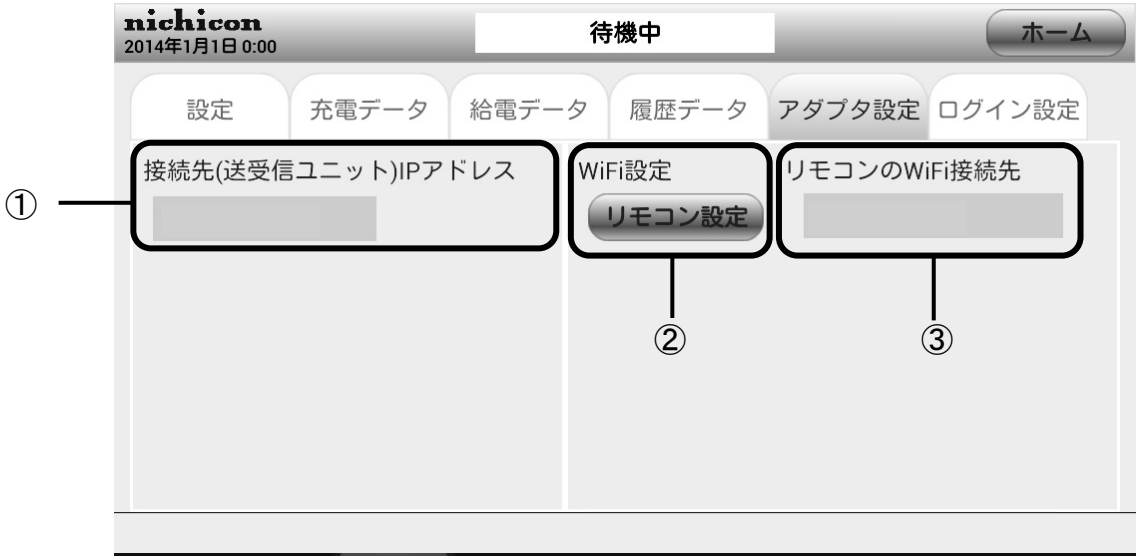
ホーム画面で[設定データ]ボタンをタッチして表示します。

①	満充電設定（※1）	ON に設定すると、充電時に満充電になるまで充電を続けます。 充電動作中は設定変更できません。充電を停止してから操作してください。 詳しくは本体取扱説明書「充電設定(満充電設定)」を参照してください。
②	最低確保充電率設定（※1）	ON に設定すると、給電時に設定した充電率で停止します。 給電動作中は設定変更できません。給電を停止してから操作してください。 詳しくは本体取扱説明書「給電設定(最低確保充電率設定)」を参照してください。
③	現在時刻設定	本体に設定されている時刻を変更します。[リモコンの時刻を転送]ボタンを押すと、リモコン上に設定されている日時を本体に転送します。 タイマー動作中に変更すると動作に影響を及ぼしますので、タイマー停止中に設定してください。
④	自動復電復帰設定	停電時に給電開始した場合、停電復旧後に自動的に給電停止します。詳しくは本体取扱説明書「自動復電設定」を参照してください。

※1 この機能は、燃料電池自動車(FCV)ではご利用いただけません。

アダプタ設定タブ

ホーム画面で[設定データ]ボタンをタッチした後に[アダプタ設定]タブをタッチして表示します。
送受信ユニットに関する設定を表示することができます。



①	接続先 IP アドレス	送受信ユニットの IP アドレスが表示されています。
②	WiFi 設定	リモコンが接続するルーターの設定を表示することができます（Android OS の画面が開きます）。
③	リモコンの WiFi 接続先	リモコンが接続する SSID 名が表示されます。

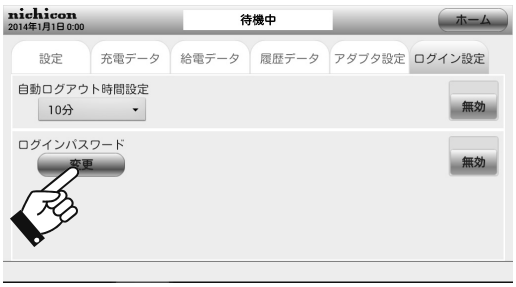
ログイン設定タブ

ホーム画面で[設定データ]ボタンをタッチした後に[ログイン設定]タブをタッチして表示します。

①	自動ログアウト時間設定	最後にリモコンを操作してから自動的にログアウトするまでの時間を設定します。有効にするには右端のボタンをタッチして有効表示にします。無効に設定すると自動ログアウトしません。 この設定はログインパスワードを有効にした場合に働きます。
②	ログインパスワード	有効に設定すると、アプリ起動時にログインパスワードを要求されます。初期値は 0000（半角数字ゼロ 4 つ）です。 無効にするとログインパスワードなしで起動できます。

リモコンアプリのログインパスワードを変更する

① **パスワード入力子画面を表示する。**
ログイン設定タブのログインパスワード[変更]ボタンをタッチします。
変更後のパスワードを入力する子画面が立ち上がります。



② **変更後のパスワードを入力する。**
変更したいパスワードを入力して設定ボタンをタッチします。

※ パスワード入力欄をタッチすると表示されるキーボードを利用してパスワードを入力してください。(→35ページ)
※ 設定できるパスワードは半角英数字で最大 8 文字です。

パスワード入力欄

- ログイン時にパスワードを使用するには、ログインパスワードを有効に設定する必要があります。
- ログインパスワードを有効にするには、右側にある[無効]をタッチして[有効]表示に変更します。無効にする場合は同様に[無効]表示にしてください。
- ここで設定したパスワードは室内リモコン専用です。本体のタッチパネルのパスワードとは異なります。

Memo

設定したパスワードの記載欄としてお使いください。

_____

_____

_____

こんなときは

リモコンアプリ内のボタンが押せない

ボタンが灰色になっている場合は押すことができません。
以下の項目を確認してください

- [充電開始]ボタンが押せない
  →停電中または停電復旧確定前であることが考えられます。しばらくお待ちください。
- [充電開始]ボタンと[給電開始]ボタンが押せない
  →コネクタロックをしていないことが考えられます。コネクタロックをしてください。
- [設定データ]ボタン以外押せない/全てのボタンが押せない
  →送受信ユニットと通信できていないことが考えられます。「無線接続中と表示される」を参照してください。
- [アダプタ設定]タブと[ログイン設定]タブ以外のタブが押せない
  →送受信ユニットと通信できていないことが考えられます。「無線接続中と表示される」を参照してください。

リモコンアプリ内のタブが押せない

一度ホーム画面に戻ってから[設定データ]ボタンをタッチしてください。状態表示領域に無線接続中と表示がある場合は以下の「無線接続中と表示される」を参照してください。

無線接続中と表示される

リモコン～無線ルーター間、または無線ルーター～送受信ユニット間で無線接続ができていません。
リモコンの電源を入れて数秒の間、無線ルーターとの通信ができない場合があります。自動的に再接続動作を行っている場合はしばらくお待ち下さい。自動再接続動作を行わない場合またはしばらく待っても再接続しない場合は下記確認を行ってください。

- リモコンと無線ルーターが接続しているかを確認してください。(→31 ページ)
- リモコンの Wi-Fi が ON になっていることを確認してください。(→31 ページ)
- リモコンと無線ルーターが接続していない場合は送受信ユニット、ルーター、リモコンの位置を設置時に動作確認した位置でお試しください。
- リモコンの機能が回復しない場合は送受信ユニット～無線ルーター間、無線ルーター～室内リモコン間の距離を近づけてください。(リモコンの Wi-Fi アンテナ表示では接続している状態でも、実際には通信速度が遅くなっていて本体との定期的な通信ができていない場合があります。)
- リモコンの機能が回復しない場合は、リモコンを再起動してください。(リモコンの電源ボタンを液晶タッチパネルが消えるまで長押しして電源を切ったあと、13 ページに従い再度長押しして起動してください。)
- 上記対応を行っても接続できない場合は、「リモコンアプリ起動中にエラーメッセージが表示された」を参照して送受信ユニット LED の確認と再起動を行ってください。(→31 ページ)

「問題が発生したため、EVPS を終了します」と表示された

送受信ユニットと通信できていない状態でリモコンアプリを操作すると上記メッセージが表示されてリモコンアプリが停止する場合があります。通信できる環境でリモコンアプリを起動してください。

本体タッチパネルに「実行不可。再試行してください」と表示された

本体がリモコンからの操作を処理している最中に本体タッチパネルを操作すると、このようなメッセージが表示される場合があります。しばらく待ってから操作してください。

過負荷発生後に給電開始ボタンが押せない

10 分後に自動的に給電再開します。すぐに再開したい場合は、本体のタッチパネルから給電停止ボタンを押した後に、再度給電開始してください。

本体タッチパネルで変更した内容が表示されない

リモコンで設定タブなどを開いた後で本体の設定が変更された場合、リモコンに表示が反映されません。リモコンで一度他の画面を表示した後で再度当該画面を開き直すと、設定内容が更新されます。

リモコンアプリでエラーメッセージが表示された

エラーメッセージは子画面または画面下部に表示されます。エラーメッセージが表示されたときは、次の表に従って処置してください。

それでも回復しない場合は本製品の故障が考えられます。お客様相談室に連絡してください。その際には、画面に表示されるエラーメッセージをご連絡ください。

エラーメッセージの内容と処置

メッセージ	処置
接続できるまで操作できません。しばらくお待ちください。	リモコンと送受信ユニットが通信できていません。「無線接続中と表示される」を参照してください。(→29 ページ)
本体と通信異常が発生しています。本体から操作してください。	送受信ユニットと本体が通信できていません。本体から操作を行ってください。本体での操作もできない場合は、本体のシステムリセットを行ってください。(本体取扱説明書を参照してください。)
保守画面で周波数設定および電力設定を行ってください。	本体のシステムリセットを行ってください。(本体取扱説明書を参照してください。)状況が改善しない場合は販売店またはお客様相談室に連絡してください。
無効な操作です。	本体タッチパネルで操作していたり、リモコンを速いテンポで操作したりして複数の命令が本体に送られると発生します。しばらく待ってリモコンの情報が更新されてから操作してください。
設定失敗 – 再操作してください。	

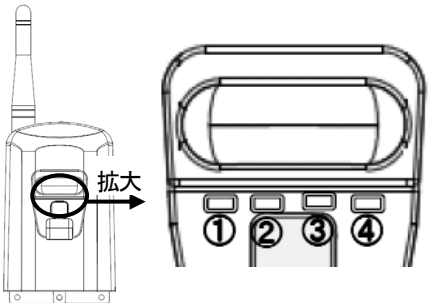
- 上記以外のエラーメッセージが表示された場合は本体取扱説明書を参照してください。
- お客様相談室の連絡先は 36 ページを参照してください。

リモコンアプリ起動中にエラーメッセージが表示された

リモコンアプリ起動処理中に送受信ユニットとの接続に失敗した場合、子画面にエラーメッセージが表示されます。次の表に従って処置してください。

メッセージ	処置
送受信ユニット検索エラー	・ 無線ルーターの電源が入っていることを確認してください。(→12 ページ) ・ 本体の電源が入っていることを確認してください。 ・ リモコンが正しいアクセスポイントと接続されていることを確認してください。(「リモコンと無線ルーターの接続を確認したい」を参照してください。) ・ 以下の通り送受信ユニットの LED を確認してください。

送受信ユニット LED の確認方法



① COM ランプ
正常時は点滅(1 秒点灯 4 秒消灯)しています。点灯または消灯している場合は送受信ユニットが無線ルーターと接続できていないので、下記再起動を行ってください。

② WPS ランプ
点滅している場合は、下記再起動を行ってください。

③ PtoP ランプ
点灯している場合は、下記再起動を行ってください。

④ Serv ランプ
点灯または消灯していることを確認してください。

再起動の方法

① リモコンの電源ボタンを液晶タッチパネルが消えるまで長押しして電源を切ります。
② 無線ルーターの AC アダプタをコンセントから抜き、5 秒以上待ってから再度コンセントに挿します。
③ 本体のシステムリセットを行ってください。(本体取扱説明書を参照してください。)
④ リモコンを起動させます。(→13 ページ)

リモコンと無線ルーターの接続を確認したい

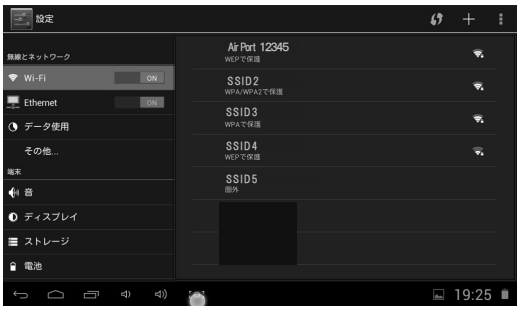
リモコンを以下の手順で操作してください。

<リモコンアプリが起動していない場合>
① 画面右下の時計アイコンをタッチする。

② メニューが立ち上がるので、それをタッチする。

③ 詳細なメニューが立ち上がるので「Wi-Fi」をタッチする。

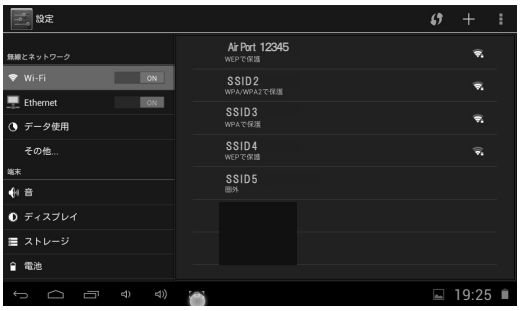
④ アクセスポイント一覧が表示されます。左に表示されているWi-Fiが ONであること、右に表示されている接続先が「AirPort□□□□□」であることを確認します。(□には数字が入ります。無線ルーターの裏面に貼り付けてあるシールに記載されています) 接続されていない場合は接続先をタッチすると接続します。



＜リモコンアプリが起動している場合＞

① 設定データ画面からアダプタ設定タブを開いてリモコン設定ボタンを押してください。

② アクセスポイント一覧が表示されます。左に表示されているWi-Fiが ONであること、右に表示されている接続先が「AirPort□□□□□」であることを確認します。(□には数字が入ります。無線ルーターの裏面に貼り付けてあるシールに記載されています) 接続されていない場合は接続先をタッチすると接続します。

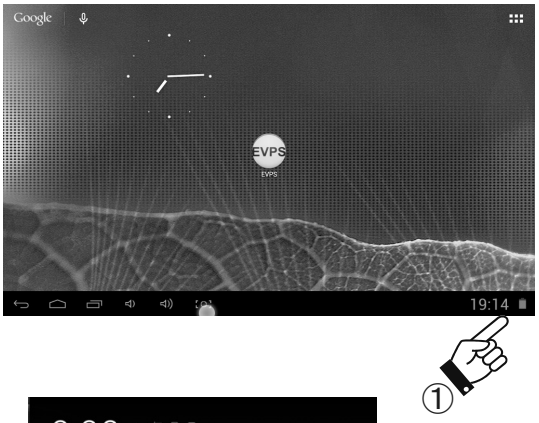


- 圏外と表示されている場合は無線ルーターが起動していないか、電波が届いていません。無線ルーターの電源と、無線ルーターとの距離を確認してください。
- 他のフリーアクセスポイントなどに接続しないでください。

リモコンのスリープ設定を変更したい

リモコンを以下の手順で操作してください。
※工場出荷時はスリープ設定が 2 分になっています。

① 画面右下の時計アイコンをタッチする。



② メニューが立ち上がるので、タッチする。

③ 詳細なメニューが立ち上がるので「設定」をタッチする。

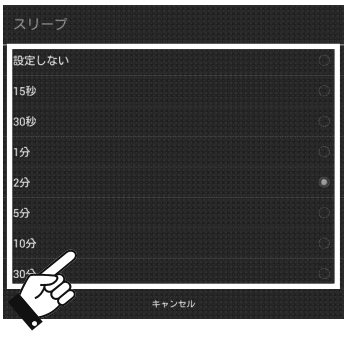
④ 「ディスプレイ」をタッチする。

⑤ 「スリープ」をタッチする。
※「スリープ」の文字の下に現在の設定内容が表示されます。

⑥ スリープ時間を設定する。

※操作が行われない状態で自動的に画面表示が OFF となる時間の設定を次の 8 項目から選択できます。（設定しない/15 秒/30 秒/1 分/2 分/5 分/10 分/30 分）

※「設定しない」を選択した場合、リモコンアプリを立ち上げると、常に画面を表示し本体と常時通信を行うので、リモコンの電池の消費が早くなります。



⑥

リモコンアプリのログインパスワードを忘れた

販売店またはお客様相談室に連絡してください。販売店もしくはお客様相談室からの指示に従い、操作するとパスワード確認用の文字列が表示されますので販売店もしくはお客様相談室へ連絡してください。表示された文字列はそのままパスワードとしてはご利用になれません。

リモコンの電池の消費が早い

- リモコンアプリを立ち上ると、本体と通信を行うので、電池の消費が早くなります。（ホームボタンを押す等でリモコンの表示を消したり、タッチパネル画面を消したりしてもアプリが通信し続けている場合があります。）
- リモコンアプリ以外のアプリケーションをインストールされている場合は、電池の消費が早くなります。
- リモコンを常時使用する場合は AC アダプタに接続しておき、持ち運ぶ時だけ AC アダプタを取り外す使い方をお勧めいたします。
- 使用しないときは電源ボタンを 1 回押して画面表示を OFF にしておくことで電池を長持ちさせることができます。（工場出荷時は、リモコンの操作が行なわれない状態が 2 分継続すると自動的に画面表示が OFF となるよう設定されています。設定は変更できます。（→33 ページ））
- 長時間使用しない場合は、リモコンの電源ボタンを長押しして電源 OFF しておくことをお勧めいたします。
- 本体に内蔵しているリチウムイオン電池は長期使用により、性能が低下する場合があります。電池の交換はできませんので、性能が低下した場合は AC アダプタを接続してご使用ください。

リモコンが発熱する

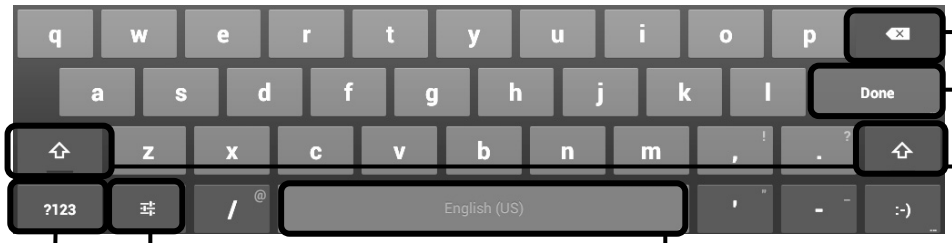
リモコンを動作させたり充電したりするとリモコンの温度が上昇します。特にリモコンの充電中は温度が高くなりますが故障ではありません。

車両の充電率が高い状態で給電すると、すぐに充電率が減る

車両の充電率表示は車両からの通知に基づいております。詳しくは車両販売店にお問い合わせください。

文字を入力する方法がわからない

入力欄にタッチすると画面にキーボードが表示されて文字を入力することができます。キーを押すと表示されている文字が入力されます。ただし以下のキーは特別な機能を持っています。



一文字消す

入力を確定する

大文字を入力する

入力方法の設定画面を開く

スペースを入力する

数字を入力する
（もう一度押すとアルファベット入力にもどります）

保証とアフターサービス

保証について

保証内容については保証書に記載しています。
保証書は販売店よりお渡ししますので、販売店名、設置工事完了日の記入をお確かめになり、販売店が発行する工事完了報告書（またはそれに準ずる工事完了日記載の書類）といっしょに大切に保管してください。
上記の記載がない場合、無効となることがあります。

アフターサービスについて

- ご不明な点や修理に関するご相談
  ご不明な点や修理に関するご相談は、お客様相談室にお問い合わせください。
  製品以外の、工事等に関するお問い合わせは販売店にご連絡ください。
- お客様相談室にお問い合わせされるとき
  次のことをお知らせください。
  - 装置の型式と製造番号 (Serial.No.)
    ※保証書添付のラベル、もしくは製品添付のラベルをご確認ください。
  - 設置工事完了日
    ※保証書添付のラベルをご確認ください。
  - 故障の場合、故障の状況（エラーメッセージ、故障発生時の運転状況、発生日時と天候など）
- 補修用性能部品の最低保有期間
  - 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
  - 補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後 10 年です。
  - リモコン本体は同等の機能を有する他の機種を保有している場合があります。
  - 修理時に保存されていたデータやお客様が貼られたシール等は失われる可能性があります。

製品に関するお問い合わせ

- 本製品の仕様に関するお問い合わせやご相談は下記窓口にご連絡ください。

ニチコン株式会社　お客様相談室

TEL. 0120－215－023 （フリーダイヤル）

受付時間 9:00 ～ 17:00 月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）

機器仕様

リモコン本体仕様

使用場所	屋内
プロセッサ	ATM7029 Quad core
プロセッサスピード	1.2GHz
無線 LAN	リモコンとしては IEEE802.11b 規格通信。 ハードウェア仕様は IEEE 802.11b/g/n
OS	Android
システムメモリ	DDR3　1GB
ストレージ	16GB
ディスプレイ	7.0 インチ　マルチタッチパネル　1024×600
ポート	microUSB2.0
バッテリー	Li-ion 内蔵　3000mAh　※取り外し不可
サイズ	112(W) × 195(H) × 11(D) mm
質量	約 260g
使用温度範囲	-5～40℃（結露なきこと）

送受信ユニット仕様

使用場所	屋内
無線 LAN	IEEE 802.11b
無線 LAN セキュリティ	WPA、WPA2、WEP
サイズ	93(W) × 155(H) × 50(D) mm（アンテナ約 100mm を含まず）
質量	約 220g
使用温度範囲	-20～40℃（結露なきこと）

無線ルーター仕様

使用場所	屋内
アンテナ方式	内蔵アンテナ×2（送信×2、受信×2）
無線 LAN	リモコンとしては IEEE802.11b 規格通信。 ハードウェア仕様は IEEE 802.11b/g/n
無線 LAN セキュリティ	WPA2-PSK（TKIP/AES）、WPA-PSK（TKIP/AES）、WEP（128/64bit）
外形寸法	125(W) × 27(H) × 98(D) mm（突起部含まず）
質量	約 130g（本体のみ）
消費電力	3.5W
使用温度範囲	0～35℃
使用湿度範囲	10～85%（結露なきこと）

本リモコンはEVパワー・ステーション ZHTP1900R に対応しております。